

海技免状（操縦免許証）返納不能届

下記の事由により返納することができないことを届け出します。

海技免状（操縦免許証）滅失顛末書

下記のとおり海技免状（操縦免許証）を滅失したので、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則第12条第4項（第88条第4項）の規定により届出をします。

万一、滅失した下記海技免状（操縦免許証）を、後日発見したときには、直ちに、返納いたします。

平成 年 月 日

関東運輸局長 殿

氏名 _____

生年月日 _____ 昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

本籍の都道府県名 _____

住所 _____

電話番号 _____

(代理する者)

氏名 _____ 海事代理士 遠藤 崇

住所 _____ 東京都中央区勝どき2-18-1-424

電話番号 _____ 03-5560-8135 / 090-3696-4026

記

1. 海技免状（操縦免許証）の種類 _____ 級 _____ 小型船舶操縦免許

2. 海技免状（操縦免許証）の番号 _____ 第 _____ 号

3. 滅失事由とその状況（該当する番号に○をつけ、必要事項を記入して下さい。）

① 海中に落とした。 場所： _____

時期： _____

② 盗難にあった。 場所： _____

時期： _____

③ 紛失した。 保管していた場所： _____

見当たらなくなった時期： _____

④ 誤って捨てた。 捨てた場所： _____

時期： _____

⑤ その他（滅失の場所、時期等を含めて具体的に記入して下さい。）

[_____]

記入例

海技免状（操縦免許証）返納不能届

下記の事由により返納することができないことを届け出します。

海技免状（操縦免許証）滅失顛末書

下記のとおり海技免状（操縦免許証）を滅失したので、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則第12条第4項（第88条第4項）の規定により届出をします。

万一、滅失した下記海技免状（操縦免許証）を、後日発見したときには、直ちに、返納いたします。

平成 24年 1月 1日

関東運輸局長 殿

氏名 海野 太郎
生年月日 昭和 平成 50年 1月 1日
本籍の都道府県名 東京都
住所 東京都中央区勝どき〇一〇一〇
電話番号 090-0000-0000

(代理する者)

氏名 海事代理士 遠藤 崇
住所 東京都中央区勝どき2-18-1-424
電話番号 03-5560-8135 / 090-3696-4026

こちらは記入不要です。

記

- | | | |
|---|--------------|-----------------|
| 1. 海技免状（操縦免許証）の種類 | 級 | 小型船舶操縦免許 |
| 2. 海技免状（操縦免許証）の番号 | 第 | 号 |
| 3. 滅失事由とその状況（該当する番号に○をつけ、必要事項を記入して下さい。） | | |
| ① 海中に落とした。 | 場所： | _____ |
| | 時期： | _____ |
| ② 盗難にあった。 | 場所： | _____ |
| | 時期： | _____ |
| ③ 紛失した。 | 保管していた場所： | <u>自宅</u> |
| | 見当たらなくなった時期： | <u>平成24年1月頃</u> |
| ④ 誤って捨てた。 | 捨てた場所： | _____ |
| | 時期： | _____ |
| ⑤ その他（滅失の場所、時期等を含めて具体的に記入して下さい。） | | |

〔 (例) 東京駅で、財布を落として一緒に紛失した。 〕